

「復興農学会」事務局会議（第29回）議事録

文責 新田 洋司（福島大学）

日時 2021年2月15日（月）15時00分～15時55分

方法 ZoomによるWeb会議

出席者 溝口 勝（東京大学）、杉野 弘明（同）、黒瀧 秀久（東京農業大学）、小倉 振一郎（東北大学）、内田 修司（福島高専）、新田 洋司（福島大学）、石井 秀樹（同）、横山 正（同）、松島 武司（福島イノベ機構）
（敬称略）

議事録

1. 学会誌関係について

(1) 市町村の首長のインタビュー記事の掲載について（新田、横山）

新田、横山 特任教授より市町村の首長のインタビュー記事掲載のためのインタビュー実施方法等について説明があった。審議の結果、下記のように担当者を確認し、実施することとなった。また、インタビューの実施はおおむね3月中旬ごろまでとすること、首長への学会長よりの「依頼文書」を横山 特任教授が作成すること、インタビュー項目等についても「依頼文書」に添付すること、記事をライターがまとめたのちに担当者が記事内容を確認すること、等が確認され了承された。

- ・相馬市 渋谷 教授
- ・飯舘村長 溝口 教授（石井 准教授・福島大学）
- ・浪江町長 黒瀧 教授
- ・富岡町長 大川 教授
- ・広野町長 内田 教授
- ・川内村長 石井 准教授・福島大学
- ・葛尾村長 小倉 教授

【本間 公子 氏の連絡先（メールの「署名」から）】

ライター 本間公子

〒211-0025 神奈川県川崎市中原区木月 2-6-13-404

TEL : 090-4139-2703 fax : 044-422-8972

egg822@u01.gate01.com

(2) 学会誌の広告について（新田、横山）

新田、横山 特任教授より広告について、第2号への掲載を待たずに学会ホームページに掲載することや、掲載するバナーから当該企業等にリンクを張る方法等を検討中であることが報告された。

(3) 学会誌論文の抜き出しについて（新田、横山）

新田より、1月末に刊行された学会誌は、おもて表紙からうら表紙まで1本の電子ファイルになっており、個々の論文等を抜き出しができる形態が望ましいとの意見があることが報告された。このことについて、横山 特任教授より個々の論文等の抜き出しができる形態に変更すること、また、溝口 教授よりその準備を一部はじめたことが報告された。今後近いうちに、横山 特任教授、溝口 教授が情報交換しながら論文等の抜き出し可能な形態に変更することが確認された。

2. 日本学術会議「協力学術研究団体」指定申請について（新田）

新田より、日本学術会議「協力学術研究団体」の指定申請について、書類の取りまとめの最終段階であり、近日中に申請（郵送のみ）する見通しであることが報告された。

3. 各大学等事業、プロジェクト等の「概要」と「キーワード」の Web 掲載等について（横山）

横山 特任教授より、各大学等の事業やプログラム等の「概要」・「キーワード」の Web 掲載を暫定的に開始していることが報告され、気づいた点があれば同特任教授に連絡することとなった。また、関連事業・プロジェクトを広く Web に掲載するため、Web で広報することや、事務局会議メンバーが広く関係者に呼びかけることとなった。

4. その他

(1) 福島大学企画のご提案とお願い（新田、石井、横山）

新田より、福島大学「復興知」事業の企画として、「復興知ワークショップ」を開催予定であることが報告された。また、各大学等にあっては、「復興知」事業の成果等について発表していただきたいとの提案があった。

意見交換の結果、学生の卒論・修論等の発表でもよいが学生の発表にこだわらなくてよい、各大学等で 20 分の時間でまとめる、こととなり、下記のように実施の概要を仮に決定した。詳細については、後日、福島大学より提案・連絡することとなった。

タイトル：復興知ワークショップー復興農学の可能性をさぐるー

日時：2021 年 3 月 18 日（木）13 時 00 分から（2.5～3 時間程度）

場所・方法：主会場（市町村庁舎等）、Web 利用

内容（案）

- ・事務局会議メンバーの大学等の成果を発表していただく。学生・大学院生の卒論、修論、事業報告などでもよい。発表は 10～12 分程度とし、その後、教員が総括や補足するコメントをしてまとめる。全体で 20 分程度。当日、参加できない場合は、事前にパワーポイントなどで収録する。
- ・全大学等の発表終了後に総合討論を行う。情報共有と知見・技術等の相互利用をめざす。その際、現在、Web で整備中の各大学等の「復興知」事業・プロジェクト等の紹介と相互利用を促進する。なお、総合討論に当日、参加できない大学等に質問などがあった場合は、後日、回答し状況共有する。
- ・自治体、農業関連団体、農業従事者等にも参加をよびかけ、参加してもらう。

(2) 復興庁との「国際教育研究拠点」設置にかかる意見交換会について（溝口）

溝口 教授より、2 月 10 日（水）に復興庁との間で「国際教育研究拠点」設置にかかる意見交換会が Web で開催され、事務局会議メンバーから溝口 教授、新田が、ほかに東京大学、明治大学、福島大学参加者があり意見交換が行われたことが報告された。

(3) 東京農業大学「復興知」事業（相馬プロジェクト（渋谷 教授））関係書籍の刊行について（黒瀧）

黒瀧 教授より、プロジェクト開始から 10 年を迎える東京農業大学「復興知」事業（相馬プロジェクト）では、今般、書籍を刊行することになったことが報告された。

同書籍については、学会誌の「書評」に記事を掲載することとなった。

以上

今後の予定

- ・事務局会議（第 30 回） 2021 年 3 月 1 日（月）15 時 00 分～16 時 00 分 Zoom 利用
- ・福島フォーラム 2021 年 3 月 1 日（月）16 時 30 分～ Zoom 利用